

リボヌクレアーゼE

Cat. No. EXWM-3588

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 RNase Eは、リボソームRNA（9Sから5S rRNA）の処理、細胞内RNAの化学的分解、特定の調節RNA、メッセンジャーRNA、構造RNAの分解、およびプラスミドDNA複製の制御に関与する細菌リボヌクレアーゼです。この酵素は基質のモノリン酸化された5'末端に結合しますが、3'から5'方向に順次切断を行います。RNase E結合部位での2'-O-メチルヌクレオチド置換は結合を妨げませんが、その部位の5'にある非修飾ターゲット配列の切断を妨げます。大腸菌（*Escherichia coli*）では、この酵素はRNAデグラドソームに存在します。タンパク質のC末端半分には、DEADボックスRNAヘリカーゼRh1B、エノラーゼ（EC 4.1.1.11）、およびポリヌクレオチドホスホリラーゼ（EC 2.7.7.8）の3つの主要なデグラドソーム成分の結合部位が含まれています。

別名 エンドリボヌクレアーゼE; RNase E; Rneタンパク質

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.26.12

CAS登録番号 76106-82-6

反応 AおよびUに富む領域における一本鎖RNAのエンドヌクレオリティック切断

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。